

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 第12回学術大会in京都 【薬剤師向け／モーニングセミナー】

日 時	平成30年8月26日(日)8:20～9:20 ※モーニングセミナー実施時間
場 所	京都薬科大学
概 要	<p>現在、世界が経験したことのないスピードで少子高齢化が進み、社会保障制度の存続が危機にある中、薬剤費はバイオ医薬品等の高額薬剤が相次ぎ開発され、今後も社会保障費の増加は続くと思われます。</p> <p>そこで、本大会では「ジェネリック医薬品80%達成とバイオシミラー製剤の促進」をテーマに掲げ、今後、国民医療費の増大を抑える切り札になるとされるバイオシミラー製剤に対する理解と使用促進について考察します。なお、ジェネリック医薬品の使用促進については、この10年普及促進するための診療報酬上の政策や、医療関係者のさらなる努力により「2020年9月までの数量シェア80%以上の目標」は可能であると考えており、これまでジェネリック医薬品の使用促進で培った経験も活かして、今後、正しくバイオシミラー製剤を理解し評価して使用いただくことを目指します。</p> <p>当協会では、以下の内容でモーニングセミナーに共催いたします。</p>

モーニングセミナー

- **テーマ** 「—信頼性が高い医薬品を早く届けるために—
ジェネリック医薬品のレギュラトリーサイエンス:最近のトピックス」
- **座長1** 高木 和則 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 ジェネリック医薬品等審査部)
- **座長2** 立木 秀尚 (東和薬品株式会社 事業開発部)
- **講演1** 「今後、導入が検討されているICH M9～BCSに基づくヒト生物学的同等性試験の省略とは?～」
栗林 亮佑 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 ジェネリック医薬品等審査部)
- **講演2** 「ガイドラインの改定;生物学的同等性試験のレイアウトと統計評価」
緒方 宏泰 (明治薬科大学 名誉教授)

【日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会第12回学術大会in京都 公式HP】
<http://www.ge-academy.org/seminar2018.html>